

暮らしの瓦版

2013年
12月号

(通算第182号)

この瓦版は再生紙使用です

～ 12月《師走 しわす》～

3日	カレンダーの日	17日	飛行機の日
4日	人権週間	22日	冬至
7日	大雪	23日	天皇誕生日
9日	障害者の日	25日	クリスマス
10日	世界人権デー	31日	大みそか



年末お掃除特集

年末は何かとお掃除で忙しくなります。そこで今回は、お掃除やお手入れに関する情報をお届けいたします。

【浴室】

湯垢にはシャワーのお湯をあてて温度を上げます。アルカリ性の洗剤をスプレーし、ラップして二十分ほどおきます。その後、クリームクレンザーをつけた亀の子タワシやスポンジの裏面などでこすると落ちやすくなります。ただし、白い垢(カルシウム分が沈着したもの)に対しては、酢やクエン酸をお湯で薄めた酸性の液をスプレーしてください。

【窓ガラス】

通常の汚れに対しては、洗剤を使う必要はありません。まず水をスプレーし、スクイジー(ゴムのついたT字型の道具)で上から下に水分をかきとります。かきとることに乾いた雑巾でゴム部の水分を拭きとります。

【押入れ】

まずは掃除機を天井面、壁面、床面すべてにかけます。その後、固くしぼった雑巾で水拭きします。さらに消毒用のアルコールスプレーを噴霧すれば、カビ予防にもなります。

【無垢材のフローリング】

掃除機をかけた後、固くしぼった雑巾で水拭きします。それでも落ちない汚れの場合は、中性洗剤を薄めた液を少し雑巾に含ませてから拭き、最後に乾いた雑巾で拭きます。

ワックスに関しては、もともと使用しているものと同じものをお使いください。塗ったままにしていると床板が反ったり割れたりするので、すぐに拭き取るようにします。薬品のついた化学モップなどは変色の原因になりますので避けて下さい。油・ソース・マヨネーズなどには台所の中性洗剤を溶かしたぬるま湯を使って、よくしぼった雑巾で拭いてください。ケチャップ・クレヨン・ペンなどは布にベンジンをつけ、手早く拭いてください。

【換気扇】

最初にお湯につけて温めておき、アルカリ性の洗剤を原液のままスポンジにつけて洗います。必ず手袋を着用してください。

【下駄箱】

最初に靴を全部とりだします。掃除機をかけて砂やほこりを吸い取ります。洗剤を薄めた液をつけた雑巾を固くしぼって拭きます。その後、二度ほど水拭きをして最後に乾いた雑巾で拭いて仕上げます。

富岡の由来

参考文献
群馬県謎解き散歩

「富岡」はいつからこう呼ばれるようになったのでしょうか。江戸時代初期（一六一七年）に初めて「富岡新田」という言葉で登場しています。農業生産性の低い畑地を「新田」開発した場所、という意味らしいです。

「富」という文字は、近くに富を生むブランド商品があったからと言われている。その商品とは、砥沢（とざわ）南牧村の砥石です。幕府はそこに注目したので、直接江戸に運ぶには遠すぎました。そこで中継地としてつくられたのが富岡で、幕府直轄の間屋場として繁栄したのです。

その富岡には加賀・前田家の支藩である七日市藩が置かれました。富岡高校に藩邸の一部が残されていますが、群馬県内で唯一現存する藩邸と言われています。七日市藩前田家は、江戸時代を通じて転封されることもなく、幕府から処分されることもなく、平穩無事に藩政を行ってきました。表向きは一萬石ですが、実質的には一萬三千石でした。領地の経営に力を注いだ結果とか、本家からの援護があったとか言われています。しかし何といても「殿様がこの地に骨をうずめる覚悟」をしていたことが結果に結びついたと言われています。

その証拠に歴代藩主の墓が、上高尾にあ

る「長学寺」に残されています。

群馬県には多くの藩があったのに、

大名の墓は意外と少ないものです。「転勤族」である親藩・譜代の多い上野国（こうすけのくに）諸藩主は、江戸や本家ゆかりの地に自分の墓を建てており、領地の方に骨を埋めようと思っっている大名は少なかったようです。つまり、本気で自分の領地を発展させよう、という思いも強くなかったと言われています。しかし富岡の七日市藩は違いました。（隣の小幡藩織田家も、歴代藩主の墓が残されていますので、相通じるものがあるのでしょうか。）

他藩のほとんどは明治維新の時、藩の建物を家臣が売却してしまいました。高崎城の乾櫓（いぬいやぐら）や、吉井藩の陣屋門など県内に現存する建物は、売却先の農家などから行政が買い戻したものです。七日市藩の藩邸が残っているということは、とても貴重なことなのです。文化や気質などが、受け継がれている証でしょう。

ちなみに、明治五年（一八七三年）に建設された富岡製糸場は、砥沢に代わる富を富岡の地にもたらしました。明治の産業の牽引役でもあったのです。

蛇宮神社のお宝!!

富岡高校（富岡市七日市）の隣にある「蛇宮神社」。この神社には「竜骨」と呼ばれる宝物があります。この宝の正体は、「オオツノシカ」の化石です。ちなみにオオツノシカはすでに絶滅してしまっています。実は、オオツノシカの角と頭骨の本物の化石は、この神社の「竜骨」が日本で唯一のものなのです。日本中にある「オオツノシカの化石標本」は、これの複製品というわけです。復元された骨格標本が県立自然史博物館（富岡市上黒岩）に展示されています。ちなみにこの博物館が富岡市に建てられたのも、初代の館長が古動物学研究の第一人者である長谷川善和（よしかず）・横浜国立大学名誉教授というのも、偶然ではないのです。

この「竜骨」は江戸時代（一七九七年）に発見され、七日市藩（前田家）に献上。その鑑定書が幕府御典医・丹波元簡（もとやす）によって書かれ、神社に保存されています。その後岡山大学の稲田孝司氏によって再調査され、今から三万年ほど前の化石と確認されました。それほど貴重な化石なのです。

神社には、「竜骨碑」が発見された場所にひっそりと立っています。是非見てください。

授業の号令のお話

授業の開始時に行われる号令。

「起立・注目・礼・着席」ですよね。でも、これって群馬県ならではの号令だと言われている。というのも、一般的な号令では、「起立・礼・着席」となっています。

それではなぜ、群馬県だけがこのような号令なのでしょう？これを追ってくと、どうやら旧日本軍で使われていた号令の名残のようです。当時は一般的に「注目」つきの号令が使われていたようです。なぜ群馬県だけ残ったのかは謎ですが。

それから、群馬県独特の学校用語として、「一の川、二の川、……」という言い方もあります。廊下側の列から窓側に向かってこう呼ぶのですが、次第に使われなくなっているようです。机の列を自然の川にたとえるなんて、とてもイキな表現ですが、なぜ「川」なのかも謎です。

どちらも、他県の人が聞いたら変な感じなのでしょうね。是非、身の周りの人に聞いて確認してみてください。

自然を大切に
ゴミは持ち帰りましょう！！



漢字読めますか？

次の漢字を読んでみてください。

- | | | | | |
|------|------|------|------|------|
| ⑮ 矢面 | ⑪ 沢庵 | ⑦ 氷柱 | ③ 隠密 | ① 外套 |
| ⑬ 固唾 | ⑨ 贅沢 | ⑤ 界限 | ② 提灯 | |
| ⑫ 垂涎 | ⑥ 東雲 | ④ 曇天 | | |
| ⑩ 老舗 | ⑧ 感涙 | | | |
| ⑭ 諫言 | | | | |
| ⑯ 仄聞 | | | | |

大桁山（おおげたやま）
鋏柄岳（くわがらだけ）

大桁山（八三六メートル）は、富岡市の西の方に位置し、なだらかでどっしりとした姿を見せています。全体に杉、ひのきが植林され、林道も富岡、下仁田、妙義の各方面から何本も入っています。

鋏柄岳（五九八メートル）は、地元では石尊山とも呼ばれ、大桁山の南東側にあって百メートルほど岩峰をつき出しています。そこには鎖やワイヤー等が設置されてスリル満点。山頂からの展望もすばらしいです。



漢字読めますか？ 解答

- ① がいとう
- ② ちようちん
- ③ おんみつ
- ④ どんてん
- ⑤ かいわい
- ⑥ しののめ
- ⑦ つらら
- ⑧ かんるい
- ⑨ ぜいたく
- ⑩ しにせ
- ⑪ たくあん
- ⑫ すいぜん
- ⑬ かたず
- ⑭ かんげん
- ⑮ やおもて
- ⑯ そくぶん

ヘルシージャーナル

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●●
血液型と性格は関係あるの？

よく血液型で性格診断したりしますが、根拠はあるのでしょうか？

人間の血液型はもともと全員がO型で、A型やB型は腸内細菌の進化によって誕生した、という説があります。この説では病原菌にも型があり、血液型によって感染しやすいタイプが異なるのだそうです。

A型の人には伝染病や感染症に弱いので「神経質」になりやすい。B型はA型の感染症には強いので細かいことを気にする必要がなく「マイペース」と見られがち。O型はAとB両方の抗体を持っているので病気自体にかかりにくく「おおらかで開放的」になる傾向があります。AB型は病気全般に弱い傾向があるので世界的にも人数自体が少なく「繊細で傷つきやすい」と言われています。

もちろん性格の形成には後天的な要因もかなり影響しますので、一概には言えないと思いますが。

AED設置!!

大五建設グループの業者さんで構成される「大五建設グループ安全衛生協力会」のご厚意により、AED（自動体外式除細動器）を寄贈していただきました。大五建設（富岡市）および四季の住まい（高崎市）の事務所にそれぞれ設置してあります。



大工さん大募集中!!

～家のことなら何でも 0120-388-406 まで～

(通話無料：フリーダイヤル)

発行 リフォーム・増築・改築・新築は 地元

株式会社大五建設

本社 TEL 0274-67-2721
富岡市上小林216-2

四季の住まい株式会社

本社 TEL 027-328-6544
高崎市中豊岡町824-1

ブログ 【<http://daigo.kazelog.jp/>】
ホームページ 【<http://www.daigo-kensetu.co.jp/>】
Eメール 【daigo-tm@daigo-shiki.jp】

ブログ 【<http://shikinosumai-blog.net/>】
ホームページ 【<http://www.shikinosumai.net/>】
Eメール 【shiki@daigo-shiki.jp】